

オーナー名	社会福祉法人 育賛会			
業種	大分類	医療・福祉	中分類	社会保険・社会福祉・介護事業
HP	https://www.ikusan-k.jp/pages/135/			

ZEBへの取組み目標（2030年中長期計画）

「特別養護老人ホーム楽寿園」のある沖縄県うるま市石川は、本島中部のまん中に位置することから“みほそのまち”（みほそは地域のことで「おへそ」や「まん中」をあらわします。）と呼ばれ、永く市民から親しまれています。昭和54年の特養開設以来、通所介護事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業等の運営を展開しつつ、老人福祉事業に努めて参りました。

40有余年が経過し入所者様安住のための施設改築が喫緊の課題となり、改築事業を進める中で「現代社会、地域社会に適した建物とは？」を考慮した建築とするため、今回ZEBシステムを導入する運びとなりました。

ZEB導入により、①経費削減、②業務効率化、③地域の顔としての魅力向上、④災害時の支援拠点としての機能、の4つのメリットを事業所間・職員間で共有し、

地域に周知・アピールすることで、地域に根差した福祉施設となることを取組目標とする所存です。

また、社会全体で見れば、一事業所のCO2削減効果がカーボンニュートラル実現に向けた目標の一助となることを期待します。

導入実績・導入計画

[illegible]